

清掃ボランティアに参加しました。

～合い言葉は、“一つ拾えば、ひとつきれいになる”～

北九州港湾・空港整備事務所は、平成 29 年 4 月に地元ボランティア団体の「門司を美しくする会」のメンバーに加入しました。この会は、平成 7 年 1 月に発足し、門司港レトロ地区を中心に門司区全体で清掃活動を行っており、地元のまちづくり団体をはじめ、企業・団体・行政など 50 を超える団体が加盟し、活動をしています。

無理のない取り組みで、みんなでいつまでもきれいなまちを守っていききたいとの趣旨で、各団体交代制で月 1 回の清掃活動を行っています。当事務所としては、平成 29 年 5 月 23 日(火)に初参加し、西海岸地区のごみ拾いと草刈りを行いました。活動の後には、地元門司港のまちにて、おいしいビールで乾杯しました。

門司港レトロ地区周辺では、毎週のように各種イベントが開催されており、これからは、お祭りや花火大会など絶好の観光シーズンがやって来ます。きれいな観光地“門司港レトロ”へお出かけしませんか。



北九州空港 ～貨物機専用エプロンが完成！～

平成 27 年度より整備を行ってきた北九州空港の貨物機専用エプロン(駐機場)が完成し、平成 29 年 3 月 30 日(木)、供用を開始しました。貨物機専用エプロンができたことで、ノーズオペレーションが可能になり、大型部品を中心に荷役作業が効率化され、航空貨物利用の増加が期待されます。

供用したこの日は、早速、大型貨物機が飛来し、産業用ロボット部品を積んで、成田空港へと飛び立っていきました。



北九州港にもついに来た！～16万8,666トンが響灘地区へ初寄港～

平成29年5月21日(日)、ひびきコンテナターミナルに16万8,666トンの超大型クルーズ船「オペーション・オブ・ザ・シーズ」が初寄港しました。16万トン級ともなると、さながらマンションのようです(全高は63mで18階建てマンションに相当、全長は348m)。まさか、ガントリークレーンを見上げずに見ることになるなんて、思いもませんでした。

朝10時に入港して夕方18時出港までの8時間と短い滞在時間でしたが、乗客約4,600人がバス112台に乗り込み、小倉城や門司港レトロ地区など北九州の街を堪能され、その他1,500人程いる乗員の一部や個人観光をされる乗客向けのシャトルバスも用意され、地元若松区にある大型商業施設などを巡り、買い物などを楽しまれました。



北九州市長自らおもてなし

平成28年度「手づくり郷土(ふるさと)賞」(大賞部門)を受賞！

～門司港レトロ倶楽部～

平成29年2月27日(月)、北九州市役所で平成28年度「手づくり郷土賞」国土交通大臣認定証の伝達式が行われ、国土交通省九州地方整備局長から認定証が北九州市長と「門司港レトロ倶楽部」の会長へ手渡されました。

今回、大賞部門に選ばれた「門司港レトロ倶楽部」は、平成19年に同賞の一般部門を受賞しており、その後も歴史的建造物の活用や年間600件以上の大小様々なイベントを開催するなど精力的に活動を継続され、北九州市を県内屈指の観光スポットに定着させたことが評価されました。

「手づくり郷土賞」の大賞部門受賞に関する話題は、2度もテレビニュースで取り上げられ、地元北九州のラジオ局「cross fm」からは番組出演オファーがあり、平成29年4月2日(日)の21:00～21:30の番組コーナーに、「門司港レトロ倶楽部」の副会長と当事務所長が生出演し、地域振興・港まちづくりについてのトークで盛り上がりしました。



【発行】 国土交通省 九州地方整備局 北九州港湾・空港整備事務所

801-0841 北九州市門司区西海岸 1-4-40 Tel: 093-321-4632 Fax: 093-322-1007